

「観光客に関する意識・価値観調査」  
報告書

令和 2 年 9 月

横瀬町

## まえがき

日頃から、町政に対しご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

横瀬町は、令和2年6～7月にかけて、「観光客に関する意識・価値観調査」を実施しました。町民の皆様から無作為に抽出された3,000名にご協力をお願いし、合計で、1,423名の方からご回答を頂きました。本調査にご協力を頂いた皆様に、深く感謝申し上げます。

本調査では、新型コロナウイルスの影響も踏まえた町の観光施策の在り方について、町民の皆様から貴重なご意見を数多く頂きました。頂いたご意見を集計し、その結果を本報告書にて公表させていただきます。

横瀬町では、令和2年4月から開始した「第6次横瀬町総合振興計画」に基づき、多様性を尊重した「カラフルタウン」の実現を目標として、各種施策を推進しております。同計画に位置付けられた7つの施策の柱のうち、「⑤の柱 賑わいづくり中心地づくり」では、観光入込客数や、横瀬駅乗降客数の増加を達成すべき基本目標として設定しました。それらの目標を達成するため、本調査の結果を積極的に活用し、町の観光施策を推進してまいります。

なお、本調査は、横瀬町官民連携プラットフォーム「よこらぼ」の採択案件 No.65「正しい世論の可視化プロジェクト(提案者:株式会社ドリームインキュベータ)」の一環として実施し、本調査にかかる費用は、全て株式会社ドリームインキュベータに負担していただきました。

改めまして、本調査にご協力いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

横瀬町まち経営課・振興課

## 目次

I. 調査の概要	3
1. 調査の目的	4
2. 調査の位置づけ	4
3. 調査項目	4
4. 調査の設計	4
5. 調査実施機関	5
6. 回収結果	5
7. 報告書の見方	5
8. 回答者の標本構成(回答に基づく集計結果)	6
9. 個人情報の取り扱い	11
II. 調査の結果	12
1. 新型コロナウイルス流行による影響について	13
2. 観光客、観光施策に対する考えについて	26
3. 回答者の考え方・価値観や回答者自身のことについて	48
4. その他	60
III. 調査票	63